

# 9月1日は防災の日

# 防災について考えを深めよう

9月1日は防災の日です。

大正12年（1923年）のこの日に発生した

「関東大震災」を教訓とし、防災を見直すために定められた日です。

御代田町火災防ぎよ訓練は

近隣市町村で災害が発生したため中止となりましたが、災害に対応するためには日ごろからの備えが大切です。

防災について考えてみましょう。



昨年の台風で、倒木により断たれる電線

今年、6月14日に岩手県、宮城県で震度6強の大規模な地震が発生し、死傷者や家屋の倒壊など大きな被害となりました。また、全国各地でゲリラ豪雨（集中豪雨）が発生し、死傷者や床上・床下浸水など大きな被害となりました。

御代田町では、昨年9月の台風の影響により、3日間でも年間降水量の3分の1に相当する豪雨や、最大瞬間風速が観測史上2番目を記録するなど、甚大な被害をもたらしました。

このような災害に対して私たちはどのような行動をとるべきなのでしょう。

## 事前の備え

非常時の持ち出し品を点検したり、災害時の連絡方法や避難場所を家族で確認したりするなど、事前に防災対策を行っておくことで、被害を軽減させることができます。地域ご家庭で、話し合いを行い、有事に備えておくことが大切です。

また、昨年の台風被害では、暴風雨による倒木が多数発生し、電柱の倒壊、電線を切るなど、広範囲で停電が発生しました。倒木の撤去作業に多くの時間を要し、通電は大幅に遅れることとなりました。

倒木による電力供給への影響を防ぐため、電柱・電線に近い樹木の管理には皆さまのご協力をお願いします。

## 早めの情報収集

風水害は、地震などの災害に比べ、事前にある程度の情報を知ることができます。台風が接近しそうな時、大雨が

予想される時、まず大切なのは、早めの情報収集を行うことです。テレビやラジオ、インターネットを活用して、早めの情報収集を行いましょう。また、情報収集をするだけでなく、その情報に基づいて、避難場所や経路を確認したり、非常持ち出し品をチェックしたりするなど、早めの準備も不可欠です。

## 早めの避難

人的被害の発生のおそれがある場合、町から避難準備情報や避難勧告、避難指示が出されます。このような情報が出された時は速やかに避難してください。

避難する際は、身支度を整え持ち物は最小限にし、しっかりと火の始末をして、単独行動ではなく、家族や近所、地域で非難してください。「これくらいならまだ大丈夫」という自己判断はしないでください。また、避難勧告や避難

指示が出されていなくても、危険を感じたら、早めの自主避難を行ってください。

## 自主防災

昨年の災害では、倒木の撤去作業や災害の復旧について、町内業者だけでなく区長や区の役員の皆さまを先頭に、地域総出での献身的な作業を行っていただきました。さらには、消防団員や近所で助け合って作業を行うなど、地域の復旧活動が極めて重要でした。

大規模災害発生時、国、県の町への対応だけでは限界があり、迅速な対応を行うことが難しい場合もあります。そんな時に頼りになるのが、顔見知りの隣近所の方々です。普段から、隣近所や地域とのつながりを大切にしておけば、万が一あなたに何かあった時に助けてくれるはずで、また、あなた自身も助けに行くことができます。



## 北小学校避難訓練

9月2日(火)に北小学校で御代田消防署指導により、避難訓練が行われました。大規模な地震が発生したという想定で、まずは揺れが止まるまで机の下に避難しました。

その後校庭へ避難をして、集団下校の体制になる訓練や、消火器を使う訓練、放水訓練が行われました。

消火器を使う訓練では、代表生徒も消火器の使い方の指導を受けました。最初は少し緊張した様子でしたが、しっかりと消火器を握り、操作を行うことができました。

## 災害用の伝言ダイヤルと伝言板をご存知ですか？

地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が大量に殺到し、回線が大変混乱しつなかりにくくなります。

このため通信会社では、通信の混雑の影響を避けながら被災者の安否等を確かかつ迅速に確認できるように、電話や携帯電話、インターネットによって、災害時の伝言サービスを提供しています。

## いざという時に使えるように「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板」

通信会社が提供する災害時の伝言サービスは3種類です。まず、電話の音声を録音再生できる「災害用伝言ダイヤル171」。携帯電話のインターネット機能によって伝言を登録・確認できる「災害用伝言板」。そして、インターネットから文字、静止画、動画、音声を登録・確認できる「災害用プロロードバンド伝言板web171」です。これらのサービスは、災害発生時に提供されるものですが、毎月1日、正月三が日(1日)

3日)、防災週間(8月30日)

9月5日)、そして防災とボランティア週間(1月15日(21日)に体験することが出来ます。家族や友人、職場の同僚たちと使い方を確認して、いざという時に備えましょう。

## 災害用伝言ダイヤル171

被災地の方が安否情報を音声で登録できます。電話番号が分かれば全国から音声を聞くことができます。

利用するにはまず「171」をダイヤルします。ガイダンスに沿って録音する場合は「1」をダイヤルし、次に録音する電話番号をダイヤルして伝言を録音します。音声を再生する場合は、「2」をダイヤルしてから、相手の電話番号をダイヤルしてください。

## 災害用伝言板

携帯電話のインターネット機能で、被災地の方が伝言を文字によって登録できます。携帯電話番号をもとにして伝言を確認できます。

## 災害用プロロードバンド伝言板web171

インターネットを通じて被災地の方が文字、動画、静止画、音声を登録できます。電話番号が分かればこれらの情報を確認できます。

- まずは…171をダイヤル
- 伝言を録音する…  
1と電話番号をダイヤル
- 伝言を追加する…  
1と電話番号をダイヤル
- 伝言を再生する…  
2と電話番号をダイヤル
- 伝言の消去…  
保存期間が過ぎると自動的消去

- まずは…
- トップ画面の「災害用伝言板」を選択
- 伝言を登録する…  
登録を選択して文字を入力
- 伝言を追加する…  
登録を選択して文字を入力
- 伝言を確認する…  
確認を選択して相手の電話番号を入力
- 伝言の削除…  
削除を選択して、消去する伝言を選択

- 次のURLでご利用ください。
- ドコモ…<http://dengon.docomo.ne.jp/>
  - KDDI…<http://dengon.ezweb.ne.jp/>
  - ソフトバンクモバイル…  
<http://dengon.softbank.ne.jp/>
  - ウィルコム…  
<http://dengon.willcom-inc.com/>
  - イーモバイル…  
<http://dengon.emnet.ne.jp/>

パソコンや携帯電話から、インターネット上の伝言板(<https://www.web171.jp/>)にアクセスして、電話番号をキーにして、伝言の登録をすることができます。

### 登録できる伝言の種類

伝言の種類	新規登録	追加登録	サイズ制限
テキスト	○	○	1伝言あたり全角換算100文字
静止画ファイル(jpg, jpeg)	○	—	1Mバイト以下
動画ファイル(wmv, avi)	○	—	10Mバイト未満
音声ファイル(wav)	○	○	1Mバイト以下